



柏原中だより

令和3年 2月特別号 狭山市立柏原中学校

〒350-1335 狭山市柏原2520-11 TEL04-2954-5073 生徒数 251名

<学校教育目標> 今を精いっぱい生きる・凡事徹底 ○希望を持って進む生徒

学校評価 保護者アンケートの結果を報告します。アンケートのご協力に感謝いたします。

令和2年12月24日付の依頼通知で、ご協力をお願いしました、柏原中学校の教育に関するアンケート（以下、保護者アンケート）の結果がまとまりましたので、報告します。令和2年度は、回収率は全体で94.3%でした。表中の数値は、各質問項目の達成値を表します。アンケートでのAの回答（そう思う<概ね8割以上の達成>）を4点、Bの回答（少し思う<7割～8割未満の達成>）を3点、Cの回答（あまり思わない<6割から7割未満の達成>）を2点、Dの回答（そう思わない<6割未満の達成>）を1点で換算し、それぞれ、その平均の数値（点）です。したがって、達成値の最高値が4.0点、最低値が1.0点となります。

また、表中のA～Cは、項目の評価＝達成度を表します。Aは達成値3.2以上の達成度、Bは達成値2.8以上3.2未満の達成度、Cは達成値2.4以上2.8未満の達成度、Dは達成値2.4未満の達成度となります。（H30～R02は、年度を表す）

No.	質問項目内容	R02		R01		H30	
1	学校の重点目標が明確である。	3.36	A	3.24	A	3.16	B
2	お子さまは、学校生活が楽しいと感じている。	3.46	A	3.40	A	3.38	A
3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	3.55	A	3.45	A	3.36	A
4	清掃が行き届き、学校がきれいである。	3.15	B	3.13	B	3.16	B
5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	3.42	A	3.33	A	3.28	A
6	教師は、生徒が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	3.18	B	3.17	B	3.02	B
7	お子さまは、落ちついて学習に取り組んでいる。	3.18	B	3.14	B	3.06	B
8	お子さまは、基礎的基本的な学力を身につけている。	2.92	B	2.96	B	2.85	B
9	お子さまは、家庭学習の習慣を身につけている。	2.72	C	2.65	C	2.62	C
10	授業を通して、お子さまの思考力、判断力、表現力等が育っている。	2.97	B	2.98	B	2.91	B
11	お子さまは、進んであいさつをしている。	3.26	A	3.22	A	3.25	A
12	お子さまは、場に応じた言葉遣いができている。	3.24	A	3.18	B	3.09	B
13	お子さまは、時間を守って生活している。	3.08	B	3.18	B	3.15	B
14	お子さまは、きまりを守って生活している。	3.30	A	3.29	A	3.34	A
15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	3.39	A	3.33	A	3.14	B
16	学校は、生徒の体力を高めている。	3.17	B	3.26	A	3.11	B
17	お子さまは、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。	3.10	B	3.15	B	3.08	B
18	お子さまは、健康を意識した生活をしている。	3.09	B	3.13	B	3.04	B
19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に公開している。	3.31	A	3.34	A	3.17	B
20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	3.37	A	3.41	A	3.27	A
21	生徒は、新型コロナウイルス感染防止を意識して生活している。	3.42	A				
22	学校は、新型コロナウイルス対策をしっかりと行っている。	3.37	A				

＜考察1＞今年度の保護者アンケートの結果を受けて、今後の方策を示します。結果を真摯に受け止め、来年度改善を図ってまいります。特に、達成値が2点台の次の(1)～(3)については、早急の対応が必要な課題であると捉えます。

- (1) 項目9(評価C)の「お子さまは、家庭学習の習慣を身につけている。」については、今年度、臨時休校中に「あしあとノート」という学習を始めました。こうした学習をきっかけに、自分で考えて行う学習が定着すると成果が上がると考えます。実技教科以外の5科について、生徒が家庭で取り組める問題集などの準備など、ご家庭に協力いただきながら、改善・充実を図ってまいります。ご家庭にPCや携帯端末などの動作環境があれば、eライブラリという学習教材(インターネット教材)がいつでも使えるように設定されています。ログインIDとパスワードは、すでに全員の生徒に知らされています。こういった教材を活用いただくのも家庭学習の定着につながります。
- (2) 項目8(評価B)「お子さまは、基礎的な基本的な学力を身につけている。」については、まずは各教科で、より分かりやすい授業を提供できるよう努めてまいります。それとともに、基礎学力の定着には(1)の家庭学習の習慣の定着が不可欠であり、家庭学習を続けるきっかけになるように、本校では、定期テスト前に朝学習を行ったり、夏休みに全学年が学年別にサマースクール(基礎基本を身につけるための補習学習)を実施したり、(令和2年度はコロナ禍のため中止)さらには、狭山市教育委員会の予算で行っている中学生学習支援事業(茶レンジスクール柏中寺子屋)を週1回、年間30回行ったりしています。また、夏季休業中に6日間、冬期休業中に3日間、民間の大手塾講師による夏期講習・冬期講習を、無料で実施しています。そうした機会を、ぜひ活用していただきながら、学力向上に努めてまいります。
- (3) 項目10(評価B)「授業を通して、生徒の思考力、判断力、表現力等が育っている。」については、(2)の基礎基本の定着が欠かせません。教科の授業力の向上、授業への関心・意欲の向上等に、引き続き取り組んでまいります。

＜考察2＞学校全体に関わるご意見について、お答えできる範囲内で、お答えいたします。

区分	いただいたご意見	ご意見への回答(来年度への方策等)
授業・学習	<p>①課題をもっとだしたら良いと思う。</p> <p>②宿題を増やしてほしい。</p> <p>③自粛期間の宿題量が少ないように感じたため、万が一、また自粛で休校になるようでしたら、課題を増加していただけるとありがたいと思います。</p> <p>④前回さやまっ子チャレンジに参加させていただき、理解できていなかった部分ができるようになったと喜んでいました。学習面において不安意識はコロナという変化の多い生活の中で子供たち自身感じていると思います。先生方も大変お忙しい中、そのような機会を設けてくださり、ありがたいと感じた。</p> <p>⑤新規感染者数の増減を把握しながら時にはZoom等を積極的に活用し、授業していくことも必要と考えます。</p> <p>⑥(コロナの)時期でなくてもタブレット学習も積極的に取り入れる。</p>	<p>①②③ 宿題は教科ごとに出しています。量を増やすことは検討いたしますが、中学生は、自分で考えて学習する、いわゆる家庭学習ができるよう、各教科、各学年で指導しているところです。その定着が大切であると考えています。</p> <p>④おっしゃっていただいているように、参加して学習のきっかけをつかんでもらうことが、チャレンジ・スクールの目的でもあります。そのきっかけを大切にして、家庭学習でさらに伸ばせるよう、ご家庭でもご支援をお願いいたします。</p> <p>⑤⑥市の教育委員会で、現在、1人1台のタブレット導入と、そのための環境設定を、今年度中に終わるよう、急ピッチで進めています。整い次第、積極的な活用を考えてまいります。</p>
学校生活	<p>⑦難しいとは思いますが、公開授業よりも三者面談、二者面談等、個別に先生と話せる機会が増えた方がよいと思います。</p> <p>⑧今年度は感染症の関係で先生方もご配慮、対策と大変な年だったことと思います。その中、心に残る思い出をいただきまして感謝しています。</p>	<p>⑦今年度は、臨時休校で欠けた授業時数確保を優先しましたが、感染状況を注視して可能ならば、例年通りの個別面談に戻す予定です。</p> <p>⑧学校行事のことだと捉えさせていただきましたが、今後も感染防止をしっかりとしながら、県・市教委のガイドラインに沿って、行事の実施を判断して、実施してまいります。</p>
進路	<p>⑨いつもお世話になっております。コロナ禍の中、子供の高校受験や進路指導などがこの先どうなっていくのか心配です。早い段階で進路のお話など相談出来る機会があるといいと思います。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。</p>	<p>⑨コロナ禍での受験に関する情報は、その都度、ご家庭に連絡しています。進路指導に関しては、1年次、2年次でも構いませんので、個別面談や保護者会の時、あるいは、随時、担任を通して学校にご相談ください。</p>
その他	<p>⑩コロナ対策に関して検温表もなく、コロナ感染者が出た時の、その後の対応方法などわかりづらく、不明瞭で不信感を抱いた。</p> <p>⑪昨年のコロナ関係の情報が入ってこなく、保護者としてもとても心配でした。</p> <p>⑫校内音楽会は中止になりましたが、まだ、新型コロナウイルスに確実な治療薬、ワクチン等がない中、生徒が集まるような行事は避けていただきたく思います。</p>	<p>⑩⑪⑫本校では、毎朝、家庭での検温結果を検温表に記入し、入念に健康観察を行っています。感染者が出た場合、保健所の指示で対応します。感染者と濃厚接触、接触があったご家庭には、連絡があるので、連絡がなければ、大丈夫であると判断してください。行事につきましては、感染状況を注視し、感染防止を万全にして、県・市教委のガイドラインに沿って判断しながら実施してまいります。</p>